



2017年 夏号

URL : <http://www.karashi.net/>

## 「臭いものに蓋」～目隠しされつつある「真実」

日本における「表現の自由」について調査するために、国連で表現の自由を担当するデービッド・ケイ特別報告者（米カリフォルニア大アーバイン校教授）がまとめた調査報告書が完成した。2015年12月に日本で現地調査することで合意されていたものが、異例とも言える日本政府の突然の要請で4ヶ月間延期された後に来日が実現した。

この報告書は、国連人権高等弁務官事務所のホームページで公表し、2017年6月12日の人権理事会に提出されることになっているが、ケイ氏は、「記者クラブ」が政府にとって都合の良い制度として利用されていることや、広告スポンサーからの圧力によって、日本のメディアが真実を公表できない（しない）体質を抱えていることを明らかにした。特に「特定秘密保護法」が報道を萎縮させ、国民の知る権利の保護範囲を狭めているとして、日本における報道の自由、表現の自由は危機的状況にあると報告している。放送法に関しても、「政府の意向に沿う報道こそが公平である。放送局が政権批判をしたら、総務大臣はそれをやめさせる権限がある」としている日本政府の見解は問題だとしている。

日本は世界トップ3に入る経済大国であるのに、報道の自由に関しては、特に安倍内閣になってから世界180カ国中72位（鳩山内閣のころは11位）に下落していると発表されている。（「国境なき記者団」）

マスコミ報道を鵜呑みにすることなく、真実を暴露されるお方がくださる識別力によつて真実の情報に到達できる者にされるよう祈ります。

「声なき者の友」の輪 神田英輔

\* FVIの働きは皆さまからのご支援に支えられているカタリストによって担われています。 献金をもって各カタリストをご支援くださる際には、振り込み用紙に「神田指定」とカタリスト名をご明記ください。